

コンサルテーション事業報告

事業の名称	学校教育の評価分析 支援事業	事業代表者	清水 禎文
対 象	中学校・高等学校の校長・教頭・教務主任など		
目 的	中等教育における学校教育評価分析・支援活動を通して、学校教育の質的改善に資することを目的とする。このため、主に学校において定期的に学校経営、教員サポート、学習支援などの活動を行い、その上で学校教育に関する評価分析を支援する。		
実 施 日	月 2～3 回程度	実 施 回 数	30 回程度
実 施 場 所	学校		
主なスタッフ	清水禎文（助教） 新川壮光（D3） 他	人 数	2 名程度
ス タ ッ フ の 活 動 内 容	<p>○学校経営支援（清水） 宮城県角田高等学校および宮城県仙台南高校における教育課程編成及び学校経営に関するコンサルテーション事業（8回）</p> <p>○カリキュラム開発及び学習支援活動（清水・新川他） 宮城県仙台二華中学校・高等学校のカリキュラム開発及び学習支援活動（月 1～2 回程度）</p> <p>○学校評価アンケート等の評価分析支援（清水・新川他） 宮城県仙台二華中学校・高等学校における学校イメージ調査、学校評価アンケートの評価分析に関わる支援活動（月 1～2 回程度）。</p>		

<p>事業実施内容</p>	<p>○学校経営支援</p> <p>宮城県角田高等学校および宮城県仙台南高校における学校経営、教育課程改革に関する助言活動を行った。また教育課程編成を中心とする学校経営に関する評価分析を行い、学校評議会に報告書を提出した。対象は同校の校長、教頭、教務主任、学年主任等であった。</p> <p>○カリキュラム開発及び学習支援活動</p> <p>今年度スーパー・グローバル・ハイスクールに指定された宮城県仙台二華中学校・高等学校における「SGH事業」「総合的な学習の時間」を中心とするカリキュラム開発及び学習活動の支援及び評価分析活動を行った。上述の領域及び科目を担当する教諭、研究主任・研究部長を対象として、カリキュラム設計及び評価に関する助言活動を行った。</p> <p>9月以降、仙台南高校における「総合的な学習の時間」の学習活動の観察および学習支援活動を行った。</p> <p>○学校評価アンケート等の評価分析支援</p> <p>仙台二華中・高における「学校イメージ調査」（7月実施）、「学校評価アンケート」（12月実施）の評価分析を行った。「学校イメージ調査」は4つの学年の生徒及び父兄を対象とした調査であり、「学校評価アンケート」は全学年の生徒・父兄及び教職員を対象とした調査である。これらの調査票作成、評価分析を行い、学校経営の参考資料を作成した。これらの調査結果は、校長・副校長・教頭・主幹教諭・研究部長を対象として報告を行った。</p> <p>○その他の相談活動</p> <p>・宮城県仙台二華中学校・高等学校における学習支援および評価活動。</p> <p>学習活動支援および評価活動を通じて、学習状況のアセスメントを行った。対象は生徒及び教務主任、教頭、校長及び生徒である。</p>
----------------------	---